要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

令和3年9月30日公表
令和3年12月27日更新
令和4年1月18日更新
令和4年3月31日更新
墨田区

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表

建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断方法の名称			構造体力上主要部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	耐震改修の予定※6		備考※7
												内容	実施時期	
サンハイツ両国	1-3F	墨田区石原1-22-1	集合住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.48	CTU・SD	0.72	III			耐震改修実施済
	4-8F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.95	CTU・SD	0.58	II			
平和堂ビル		墨田区石原1-29-15	店舗・住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.71	CTU・SD	0.36	II			耐震改修実施済
第３カトウビル		墨田区石原2-14-5	店舗・倉庫・事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.46	q	1.87	II			耐震改修実施済
-		墨田区石原3-17-3	店舗・住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.30	q	1.06	II			
ライオンズマンション両国第５	1-6F	墨田区石原3-19-10	店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.77	CTU・SD	0.28	II			
	7-11F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.41	CTU・SD	0.24	I			
白居ビル		墨田区石原3-20-9	事務所・倉庫	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		IS	0.12	q	0.40	I			
クレール菊川		墨田区菊川2-2-7	共同住宅・店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		IS	0.14	q	0.56	I			
須藤ビル		墨田区菊川2-5-6	店舗・共同住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		IS	0.35	q	1.40	II			
菊川タナカハイツ	1-4F	墨田区菊川2-5-6	店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.89	CTU・SD	0.32	II			
	5-7F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.96	CTU・SD	0.39	II			
廣澤ビル		墨田区菊川2-5-8	店舗・事務所・住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.53	CTU・SD	0.33	II			

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

令和3年9月30日公表
令和3年12月27日更新
令和4年1月18日更新
令和4年3月31日更新
墨田区

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表

建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断方法の名称			構造体力上主要部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	耐震改修の予定※6 内容	耐震改修の予定※6 実施時期	備考※7
蓮芽ビル		墨田区菊川2-9-8	店舗・共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.58	CTU・SD	0.30	Ⅱ			
松本ビル		墨田区菊川2-10-10	作業所・共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.53	CTU・SD	0.32	Ⅱ			
コーポ菊川	1-3F	墨田区菊川3-7-5	店舗・事務所・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.56	CTU・SD	0.45	Ⅱ			
	4-7F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.61	CTU・SD	0.48	Ⅱ			
シャンボール菊川	1-5F	墨田区菊川3-9-6	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.80	CTU・SD	0.22	Ⅱ			
	6-11F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.58	CTU・SD	0.10	Ⅰ			
向山ビル		墨田区菊川3-16-15	店舗・住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.20	q	0.80	Ⅰ			
トーカンマンション錦糸町	1-5F	墨田区江東橋1-7-20	店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第３次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.41	CTU・SD	0.07	Ⅰ			
	6-10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.48	CTU・SD	0.11	Ⅰ			
昭和第一ビル	1-3F	墨田区江東橋1-11-8	店舗・事務所・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.87	CTU・SD	0.25	Ⅱ			
	4-7F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.58	CTU・SD	0.35	Ⅱ			
日伸ビル	1-5F	墨田区江東橋1-11-8	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.86	CTU・SD	0.36	Ⅱ			
	6-10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.50	CTU・SD	0.32	Ⅱ			

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

令和3年9月30日公表
令和3年12月27日更新
令和4年1月18日更新
令和4年3月31日更新
墨田区

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表

建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断方法の名称			構造体力上主要部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	耐震改修の予定※6		備考※7
												内容	実施時期	
錦糸町ダイヤモンドパレス	1-5F	墨田区江東橋1-12-1	共同住宅・店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.04	CTU・SD	0.53	Ⅲ			
	6-11F			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	1.40	CTU・SD	0.72	Ⅲ			
ファーストビル		墨田区江東橋2-15-6	事務所・共同住宅・倉庫	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.58	CTU・SD	0.30	Ⅱ			
crobis錦糸町ビル		墨田区江東橋4-24-3	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.01	CTU・SD	0.30	Ⅲ			
錦糸町グリーンプラザ	1-8F	墨田区江東橋4-24-4	事務所・店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.93	CTU・SD	0.34	Ⅱ			耐震改修実施済
	9-11F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	1.10	CTU・SD	0.39	Ⅲ			
オカバ錦糸町ビル	1-4F	墨田区江東橋4-25-8	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（1997年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.16	CTU・SD	0.55	Ⅲ			耐震改修実施済
	5-9F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.85	CTU・SD	0.52	Ⅱ			
第二鈴勘ビル		墨田区江東橋4-29-13	店舗・事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.73	CTU・SD	0.39	Ⅱ			

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

令和3年9月30日公表
令和3年12月27日更新
令和4年1月18日更新
令和4年3月31日更新
墨田区

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表

建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断方法の名称			構造体力上主要部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	耐震改修の予定※6 内容	耐震改修の予定※6 実施時期	備考※7
都営江東橋四丁目アパート2号棟	X方向	墨田区江東橋4-30	共同住宅・保育所・車庫	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.83	CTU・SD	0.38	Ⅱ			耐震改修実施済
	Y方向				一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.56	CTU・SD	0.28	Ⅱ			
大宝ビル	1-2F	墨田区江東橋4-30-12	事務所・店舗・住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.53	CTU・SD	0.32	Ⅱ			
	3-6F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.70	CTU・SD	0.42	Ⅱ			
	7F			4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法		Is/Is0	1.05			Ⅲ			
写測ビル		墨田区江東橋5-3-13	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.61	CTU・SD	0.38	Ⅱ			
梅本書店		墨田区太平1-11-3	店舗・住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.17	q	0.68	Ⅰ			
河原ビル		墨田区太平1-12-3	店舗・住宅・共同住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.11	q	0.44	Ⅰ			
宮方ビル		墨田区太平1-19-7	店舗・住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.24	q	0.95	Ⅰ			
三越不二マンション		墨田区太平2-8-9	共同住宅（一部店舗・事務室）	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.58	CTU・SD	0.37	Ⅱ			耐震改修実施済
新井ビル		墨田区太平2-11-10	店舗・住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.20	q	0.79	Ⅰ			

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

令和3年9月30日公表
令和3年12月27日更新
令和4年1月18日更新
令和4年3月31日更新
墨田区

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表

建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断方法の名称			構造体力上主要部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	耐震改修の予定※6 内容	耐震改修の予定※6 実施時期	備考※7
中銀錦糸町マンシオン	1-5F	墨田区太平3-10-4	店舗・分譲マンション	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.67	CTU・SD	0.25	Ⅱ			
	6-11F・塔屋			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.64	CTU・SD	0.39	Ⅱ			
久富コーポ		墨田区太平4-4-6	共同住宅・店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.65	CTU・SD	0.35	Ⅱ			
東京モード学院ビル		墨田区太平4-6-13	校舎	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.75	CTU・SD	0.46	Ⅱ			耐震改修実施済
-		墨田区太平4-7-10	店舗・住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		IS	0.25	q	1.03	Ⅰ			
堀越第２ビル		墨田区太平4-8-13	店舗・事務所・共同住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		IS	0.08	q	0.35	Ⅰ			
-		墨田区東駒形1-1-2	駐車場・宿舎・住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	1.03	CTU・SD	0.33	Ⅲ			
向島リリエンハイム		墨田区東向島1-28-12	共同住宅・店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.06	CTU・SD	0.51	Ⅲ			
向島ダイヤマンション	1-5F	墨田区東向島2-20-11	共同住宅・店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.66	CTU・SD	0.32	Ⅱ			
	6-11F塔屋			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.67	CTU・SD	0.42	Ⅱ			
ダイアパレス東向島		墨田区東向島5-2-7	店舗・共同住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.25	q	1.01	Ⅰ			
鈴木醫院ビル		墨田区東向島6-64-4	診療所・住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.87	CTU・SD	0.35	Ⅱ			
しらきビル		墨田区緑1-14-9	店舗・事務所・住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.53	CTU・SD	0.33	Ⅱ			

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

令和3年9月30日公表
令和3年12月27日更新
令和4年1月18日更新
令和4年3月31日更新
墨田区

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表

建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断方法の名称			構造体力上主要部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	耐震改修の予定※6 内容	耐震改修の予定※6 実施時期	備考※7
キャッスルマンション両国	1-11F	墨田区緑1-21-13	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.78	CTU・SD	0.11	Ⅰ			
箱田ビル	1-3F	墨田区緑3-11-4	店舗・倉庫・住戸	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.51	CTU・SD	0.29	Ⅱ			
	4-6F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.56	CTU・SD	0.37	Ⅱ			
	7F・塔屋			4-1	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法		Is/Is0	0.81			-			
ライオンズマンション緑	1F	墨田区緑3-13-7	共同住宅・事務所等	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.88	CTU・SD	0.41	Ⅱ			耐震改修実施済
	2-10F X方向			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.98	CTU・SD	0.45	Ⅱ			
	2-10F Y方向			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.91	CTU・SD	0.30	Ⅱ			
日の本ビル	1-3F	墨田区緑3-13-7	事務所・共同住宅・倉庫	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.18	CTU・SD	0.56	Ⅲ			耐震改修実施済
	A棟 4-9F			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.99	CTU・SD	0.47	Ⅱ			
	B棟 4-9F			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.17	CTU・SD	0.56	Ⅲ			
㈱スズキ自販 東京 アリーナ墨田		墨田区向島2-19-9	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.50	CTU・SD	0.30	Ⅱ			

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

令和3年9月30日公表
令和3年12月27日更新
令和4年1月18日更新
令和4年3月31日更新
墨田区

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表

建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断方法の名称			構造体力上主要部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	耐震改修の予定※6 内容	耐震改修の予定※6 実施時期	備考※7
サンモール向島	1-3F	墨田区向島2-19-10	店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.07	CTU・SD	0.38	Ⅲ			
	4-6F			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.80	CTU・SD	0.49	Ⅱ			
	7-11F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.59	CTU・SD	0.44	Ⅱ			
朝日言問マンション	1-4F	墨田区向島2-22-12	店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.10	CTU・SD	0.31	Ⅲ			
	5-10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.61	CTU・SD	0.30	Ⅱ			
向島パークハイツ	1-5F	墨田区向島3-2-1	共同住宅・店舗・駐車場	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.07	CTU・SD	0.52	Ⅲ			
	6-11F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.56	CTU・SD	0.19	Ⅱ			
やまとビル	1F	墨田区向島3-6-15	店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.50	CTU・SD	0.30	Ⅱ			耐震改修実施済
	2-7F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.63	CTU・SD	0.38	Ⅱ			
グレイス向島	RC造本体	墨田区向島4-3-3	事務所・店舗・共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.53	CTU・SD	0.33	Ⅱ			
	S造下屋			3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.09	q	0.37	Ⅰ			
向島ハイデンス		墨田区向島5-38-9	社宅・住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.51	CTU・SD	0.37	Ⅱ			

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

令和3年9月30日公表
令和3年12月27日更新
令和4年1月18日更新
令和4年3月31日更新
墨田区

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表

建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断方法の名称			構造体力上主要部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	耐震改修の予定※6 内容	耐震改修の予定※6 実施時期	備考※7
ライオン㈱ 両国ビル		墨田区 横網 1-2-22	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第３次診断法」（1997年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.70	CTU・SD	0.25	Ⅱ			耐震改修実施済
パールホテル 両国	1-3F X方向	墨田区 横網 1-2-24	ホテル	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.85	CTU・SD	0.26	Ⅱ			耐震改修実施済
	4-12F X方向			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.70	CTU・SD	0.34	Ⅱ			
	1-12F Y方向			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.52	CTU・SD	0.25	Ⅱ			
宮沢模型ビル		墨田区 横網 2-6-1	事務所・倉庫	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.95	CTU・SD	0.45	Ⅱ			
両国 グレース マンション	1-5F	墨田区 両国 1-10-2	共同住宅・店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.48	CTU・SD	0.24	Ⅰ			
	6-11F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.53	CTU・SD	0.32	Ⅱ			
東繊 両国ビル		墨田区 両国 2-10-5	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.34	CTU・SD	0.08	Ⅰ			
両国 ダイヤハイツ		両国 2-17-17	共同住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.31	q	1.03	Ⅱ			Rt=0.956
東武 ハイライン 両国	1-5F	墨田区 両国 3-18-4	店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.49	CTU・SD	0.40	Ⅲ			
	6-11F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.53	CTU・SD	0.32	Ⅱ			

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

令和3年9月30日公表
令和3年12月27日更新
令和4年1月18日更新
令和4年3月31日更新
墨田区

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表

建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断方法の名称			構造体力上主要部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	耐震改修の予定※6		備考※7
												内容	実施時期	
新井ビル	1-2F	墨田区両国4-27-6	店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.81	CTU・SD	0.38	Ⅱ			
	3-塔屋			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.51	CTU・SD	0.31	Ⅱ			
津田･押本ビル		墨田区両国4-28-2	店舗･住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		Is	0.18	q	0.74	Ⅰ			
両国武蔵野マンション	1-2F	墨田区両国4-30-4	店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.29	CTU・SD	0.14	Ⅰ			Rt=0.990
	3-7F					鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.33	CTU・SD	0.21	Ⅰ			
	8-13F			3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.31	CTU・SD	0.24	Ⅱ			
大同マンション	1-塔屋	墨田区両国4-30-6	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.77	CTU・SD	0.31	Ⅱ			
今村ビル		墨田区両国4-8	店舗併用住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.62	CTU・SD	0.16	Ⅱ			
両国プラザビル		墨田区両国4-32-16	店舗･共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.01	CTU・SD	0.43	Ⅲ			
山治ビル		墨田区両国4-32-18	倉庫・事務所・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	Is/Is0	0.68	CTU・SD	0.32	Ⅱ			
タカシマ両国マンション		墨田区両国4-32-19	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第３次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	1.00	CTU・SD	0.27	Ⅲ			

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果

令和3年9月30日公表
令和3年12月27日更新
令和4年1月18日更新
令和4年3月31日更新
墨田区

建築物の耐震改修の促進に関する法律第9条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表

建築物の名称※1		建築物の位置※2	建築物の用途	耐震診断方法の名称			構造体力上主要部分の地震に対する安全性の評価結果※3、4				安全性の評価※4、5（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）	耐震改修の予定※6		備考※7
												内容	実施時期	
向島グリーンハイツ	1-5F	墨田区東向島2-37-5	店舗・共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	Is/Is0	0.75	CTU・SD	0.31	Ⅱ			
	6-10F			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		Is/Is0	0.66	CTU・SD	0.41	Ⅱ			

※1　建築物の名称の「－」は、名称がない個人住宅等である。
※2　建築物の位置については、報告された地名地番又は住居表示のいずれかで記載している。
※3　地震に対する安全性の評価結果については、建築物の階・各方向の最小の値で小数点以下第2位まで（ただし、階数に含まれない塔屋の値は除く。）を記載している。
※4　建築物の安全性の評価に用いる係数（Z、Rt、G、U）は、備考欄に記載がない場合は、1.0である。なお、1.0以外の場合は、建築物の所有者から報告された数値を備考欄に記載している。
※5　構造体力上主要な部分の地震に対する安全性については、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を平成27年12月11日国住指第3435号別表にあてはめたものである。
Ⅰ. 大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
Ⅱ. 大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
Ⅲ. 大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
※ 震度６強から７に達する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度５強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされている。
※6　耐震改修等の予定は、具体的な実施時期が報告された場合のみ記載している。